

令和6年度 阿賀野市の財務書類(概要版)

阿賀野市イメージキャラクター
「ごぶっちょ」



令和6年度決算について、統一的な基準に基づく財務書類を作成しました。

※「一般会計等財務書類」は一般会計のみ、「全体財務書類」は一般会計等に特別会計・企業会計など地方公営事業会計を加えたもの、「連結財務書類」は全体会計に一部事務組合など市の関連団体を加えたものになります。

貸借対照表(BS)

令和6年度末(令和7年3月31日)時点における資産と、その資産形成に必要な財源である負債及び純資産を表したものです。資産に対する将来世代の負担(負債)と過去及び現役世代の負担(純資産)の割合を把握することができます。一般会計等では、資産は約648億円となっており、そのうち有形固定資産が80.5%を占め、約522億円となっています。負債は約258億円となっており、資産のうち39.8%が将来世代の負担であることを表しています。純資産は約390億円となっており、資産のうち60.2%が過去及び現役世代の負担であることを表しています。

(単位:百万円)

	一般会計等	全体	連結		一般会計等	全体	連結
1. 固定資産	59,807	112,640	121,575	1. 固定負債	23,481	68,218	67,786
(1) 有形固定資産	52,154	103,003	111,839	(1) 地方債	19,723	42,721	41,986
① 事業用資産	28,660	33,387	37,762	(2) 退職手当引当金	3,758	4,256	4,328
② インフラ資産	23,203	66,163	66,171	(3) その他	0	21,241	21,472
③ 物品	291	3,453	7,906	2. 流動負債	2,317	4,455	5,014
(2) 無形固定資産	97	1,331	1,331	(1) 1年内償還予定	1,904	3,685	3,668
(3) 投資その他資産	7,556	8,306	8,405	地方債			
2. 流動資産	4,952	7,243	7,592	(2) 賞与等引当金	283	317	302
(1) 現金預金	1,505	3,632	3,774	(3) その他	130	453	1,044
(2) 基金	3,415	3,415	3,622	負債合計	25,798	72,673	72,800
(3) その他	32	196	197	純資産合計	38,961	47,210	56,368
資産合計	64,759	119,883	129,168	負債・純資産合計	64,759	119,883	129,168

行政コスト計算書(PL)

令和6年度中の資産形成に結びつかない行政活動に要した費用と、使用料等の収入の関係を表したものです。官庁会計では捕捉できなかった現金支出を伴わない費用(減価償却費など)も計上しています。一般会計等では、費用から収入を除いた純行政コストは約230億円となっています。

(単位:百万円)

	一般会計等	全体	連結
経常費用	23,517	34,489	35,616
1. 業務費用	11,109	15,034	15,214
(1) 人件費	3,779	4,201	3,946
(2) 物件費等	6,989	9,998	10,406
(3) その他業務費用	342	835	862
2. 移転費用	12,407	19,456	20,402
経常収益	564	2,276	2,354
純経常行政コスト	22,953	32,213	33,262
臨時損失			
臨時利益	2	12	12
純行政コスト	22,951	32,201	33,250

純資産変動計算書(NW)

令和6年度中の純資産の変動要因を表したものです。純資産の増加は現役世代の負担によって将来世代の負担が減少したことを表し、純資産の減少は反対に将来世代の負担が増加したことを表します。一般会計等では、純資産は約20億円減少し、本年度末残高は約390億円となっています。

(単位:百万円)

	一般会計等	全体	連結
前年度末純資産残高	40,982	49,275	51,692
1. 純行政コスト(△)	△ 22,951	△ 32,201	△ 33,250
2. 財源	20,856	30,077	35,270
(1) 税収等	15,118	19,104	20,642
(2) 国県等補助金	5,738	10,973	14,628
本年度差額	△ 2,095	△ 2,124	2,020
その他	73	59	437
(無償所管換等)			
本年度純資産変動額	△ 2,021	△ 2,065	2,457
本年度末純資産残高	38,961	47,210	54,149

資金収支計算書(CF)

令和6年度中の資金の動きを業務活動収支、投資活動収支、財務活動収支の3つの区分で表したものです。なお、歳計外現金は本表の欄外に表示します。

一般会計等では、資金は約1億円増加し、歳計外現金を合わせた本年度末現金預金残高は約15億円となっています。

(単位:百万円)

	一般会計等	全体	連結
業務活動収支	△ 1	1,160	3,776
投資活動収支	△ 2,334	△ 3,079	△ 6,850
財務活動収支	2,450	1,668	2,872
本年度資金収支額	115	△ 252	△ 201
前年度末資金残高	1,260	3,754	3,841
本年度末資金残高	1,375	3,502	3,644
本年度末歳計外現金残高	130	130	130
本年度末現金預金残高	1,505	3,632	3,774

●市民1人あたりで計算してみると…

※ 住民基本台帳人口: 39,165 人(令和7年1月1日時点)

貸借対照表(BS)

(単位:千円)

	一般	全体	連結		一般	全体	連結
資産	1,653	3,061	3,298	負債	659	1,856	1,859
				純資産	995	1,205	1,439
資産合計	1,653	3,061	3,298	負債・純資産合計	1,653	3,061	3,298

行政コスト計算書(PL)

(単位:千円)

	一般	全体	連結
経常費用	600	881	909
経常収益	14	58	60
純経常行政コスト	586	822	849
純行政コスト	586	822	849

純資産変動計算書(NW)

(単位:千円)

	一般	全体	連結
前年度末純資産残高	1,046	1,258	1,320
本年度純資産変動額	△ 52	△ 53	63
本年度末純資産残高	995	1,205	1,383

一般会計等では…

- ・貸借対照表
1人あたりの資産は約165万円、負債は約66万円となっています。
- ・行政コスト計算書
1人あたりの純行政コストは約59万円となっています。
- ・純資産変動計算書
1人あたりの純資産は約100万円となっています。
- ・資金収支計算書

資金収支計算書(CF)

(単位:千円)

	一般	全体	連結
本年度資金収支額	3	△ 6	△ 5
前年度末資金残高	32	96	98
本年度末資金残高	35	89	93
本年度末現金預金残高	38	93	96

※表中、表示単位未満は四捨五入のため、合計が一致しない場合があります。